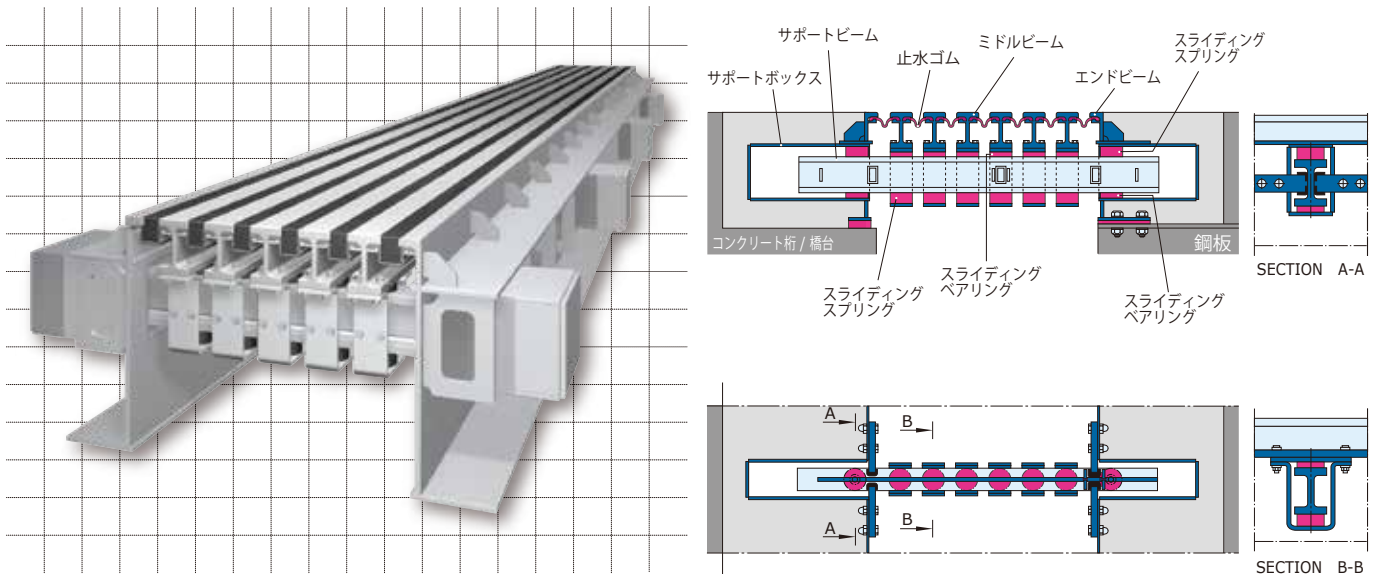


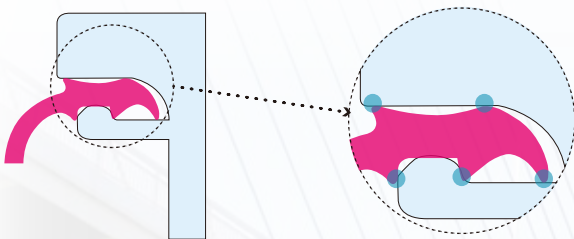
# mageba KM Joint

## 特長

**サポートシステム** mageba KM Joint は少スパンから大スパンの橋まで、すべての範囲で使用することができます。また、ミドルビームで受けた荷重は、ベアリング、サポートビームを介して床版・桁に伝達されます。



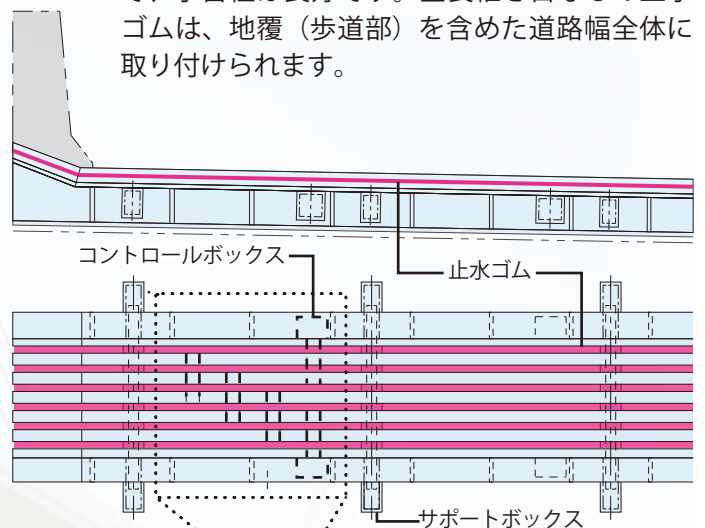
## 止水効果



止水ゴムはしっかりとエンドビーム、ミドルビームにはめ込まれており、ビームと止水ゴムは5点で接触し、完全な水密性を確保しています。



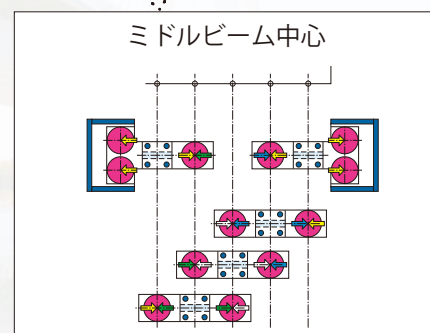
屈折部においても止水ゴムは一体（継ぎ目なし）で、水密性は良好です。全長継ぎ目なしの止水ゴムは、地覆（歩道部）を含めた道路幅全体に取り付けられます。



## コントロール機構

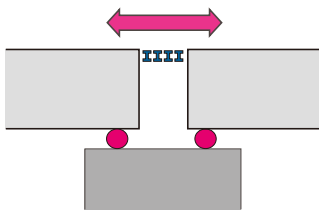


ビームの間隔を常に均一に保つためのゴムのせん断ばねを利用したコントロール機構が組み込まれています。

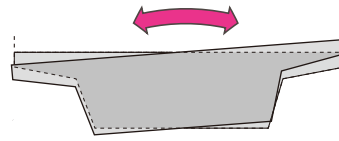


## 伸縮・回転方向

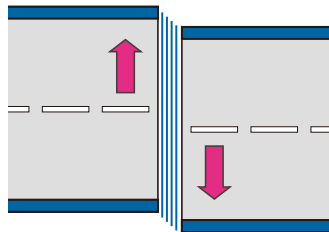
mageba KM Jointはあらゆる方向に伸縮・回転が可能です。従って、免震橋梁などにも充分適応することができます。



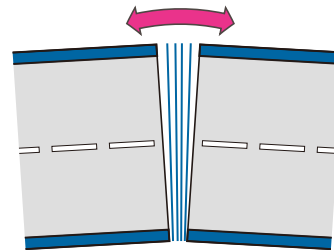
X軸方向：  
通常の橋軸方向の伸縮



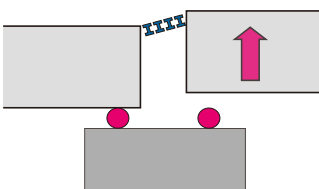
X軸まわり：  
普通ではあまり要求されませんが、これも可能です。



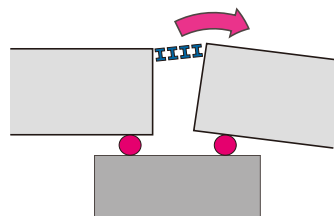
Y軸方向：  
橋軸直角方向の伸縮、免震橋梁等でこの機能が発揮されます。



Z軸まわり：  
風荷重等の影響で桁が水平面内でたわむ場合に、この機能が要求されます。



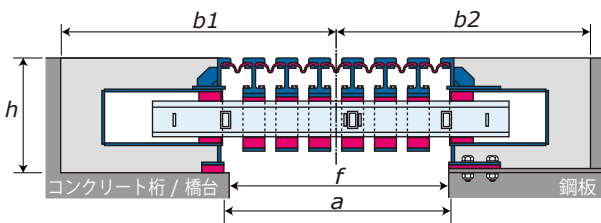
Z軸方向：  
鉛直方向の変位に対応できます。支承交換時のジャッキアップの時などに有効です。



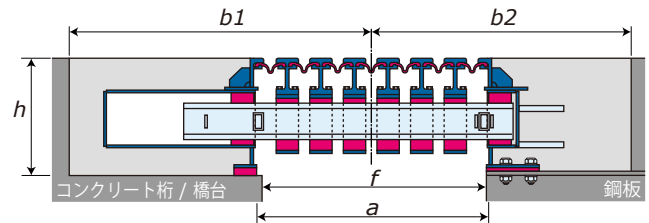
Y軸まわり：  
通常のけた端の回転に対応するものです。また、縦断勾配がある橋でもこの機能が要求されます。

## 標準寸法

» 取付構造（中央部固定）



» 取付構造（端部固定）



形式	伸縮量	標準温度時ウェブ遊間 a	桁遊間 f (max)			中央部固定		端部固定		標準高さ h
			鋼桁+鋼桁	PC桁+PC桁 PC桁+橋台	鋼桁+PC桁 鋼桁+橋台	b1	b2	b1	b2	
LR2	160 (±80)	240	220	180	200	585	585	585	585	430
LR3	240 (±120)	360	340	300	320	645	645	685	645	430
LR4	320 (±160)	480	460	420	440	705	705	825	705	430
LR5	400 (±200)	600	580	540	560	805	765	965	765	430
LR6	480 (±240)	720	700	660	680	865	865	1105	825	450
LR7	560 (±280)	840	820	780	800	1005	925	1245	885	450
LR8	640 (±320)	960	940	900	920	1065	1065	1385	945	470
LR9	720 (±360)	1080	1060	1020	1040	1205	1125	1525	1005	470
LR10	800 (±400)	1200	1180	1140	1160	1265	1265	1665	1065	490
LR11	880 (±440)	1320	1300	1260	1280	1405	1325	1805	1125	490
LR12	960 (±480)	1440	1420	1380	1400	1465	1465	1945	1185	490
LR13	1040 (±520)	1560	1540	1500	1520	1605	1525	2085	1245	490
LR14	1120 (±560)	1680	1660	1620	1640	1665	1665	2225	1305	510
LR15	1200 (±600)	1800	1780	1740	1760	1805	1725	2365	1365	510

mageba KM Joint 標準寸法表



株式会社 川金コアテック

本社 Tel.048(259)1113 Fax.048(259)1137  
 茨城工場 Tel.0296(21)2200 Fax.0296(32)8800  
 大阪支店 Tel.06(6374)3350 Fax.06(6375)2985  
 札幌工場 Tel.011(802)9101 Fax.011(802)9104

Tomorrow's Technology, Today.  
 Kawakin Holdings Group